



上映会 開催事例

自治体

File-SP018

<市原市様>

上映日:2024年12月19日(木) 場所:市原市市民会館 3階大会議室(千葉県市原市)



今和6年度市原市在宅医療・介護連携推進事業
映画をみて市原市の在宅医療と介護を考える
『ピア まちをつなぐもの』上映会
市原市在住・在勤で在宅医療や介護に興味のある方対象

定員50人 参加無料

『ピア まちをつなぐもの』上映会
市原市在住・在勤で在宅医療や介護に興味のある方対象

映画情報
「あなたやあなたの大切な人が本当に安心できる医療環境ですか？」
自分が少しでも心配のいく医療と介護は、自分でも思ふことができます。

ストーリー
「高齢の隣いは、この場所で、誰もが生きる元気でいることをめざすために、入院するための施設などを始めた手玉子の医療団體は、人の命を守るために医療機器も始めたところだ。地域の医療機関は、高齢者の医療費を支給する制度がないから、誰もこのプロジェクトから得益はない。やがて高齢者医療の運営の評議も開始される。そこで、高齢者医療の運営を始めた手玉子の医療団體は、そんな中、近隣の病院にかかる高齢者の医療費を支給する手玉子の医療団體の運営を始めた。そんな中、近隣の病院にかかる高齢者の医療費を支給する手玉子の医療団體の運営を始めた。

上映後、座間による懇親会開催
(事前に要予約)

2024年12月19日(木)
19時開始(受付18:30)
市民会館3階大会議室

お申込みは、こちらの
QRコード又は
下記専用ホームページ

問合/申込 | 千葉市保健福祉部共生社会推進課 TEL:0436-23-7605
主催/共催 | 市原市医師会 市原地域リハビリテーション広域支援センター/市原市

上映後に「シリーズで観たい」の声が上がった、地域医療と介護を考える上映会

● 上映会を開催するに至った経緯を教えて下さい。

以前、高齢者施設の方から「ケアニア」の上映会に誘われ、このシリーズを知りました。映画ということで、年齢性別など区別なく、興味を引くのではないかと考え、市で開催する講演会や研修会に代わるものとして、開催しました。

● 実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

在宅医療・介護連携推進会議で上映を決定し、市原市医師会、市原地域リハビリテーション広域支援センター、市原市の共催です。

● 協力を得られた団体はありましたか？

市原市医師会、市原市歯科医師会、市原市薬剤師会から、会員に周知していただきました。

● 資金はどのように捻出しましたか？

市原市から市原市医師会への委託事業です。

● 地域へどのように告知をしましたか？

SNSや情報配信メールで発信しました。市のホームページはもちろんですが、民生委員や職能団体の会議など、直接説明しチラシを配布したことが、効果があったように感じました。

● 上映会当日の様子や、感想を教えてください。

みなさん、画面を食い入るように見ていました。
「とても感動した」
「自分の事として考えるきっかけになった」
「他のの人にも見てもらいたい」
などの感想をいただきました。

年齢層は、高校生から70代のご夫婦など、一般の方も専門職もいました。

● 上映会を開催してみて、いかがでしたか？

観客の方から、シリーズで観たい等好評でしたので、他の作品の上映も今後検討します。

● 今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

大人数ではなく、終わった後に、感想を語り合えるくらいの人数がちょうどよいかと感じました。

ご担当者:平園美樹子さん